

計画目標の達成状況について

令和6年12月31日時点における計画に掲げた目標の達成状況については、次のとおりです。

■目標1(基本方針1、2、3)

自転車ネットワーク路線整備延長

前年度(令和5年度)	現状値(令和6年度)	目標値(令和11年度)
27.3 km	29.4 km	62.5km

【目標値の設定方法】

「那珂市自転車ネットワーク計画」に位置付けた自転車ネットワーク路線(総延長 118.3km)のうち、市道(市管理道路)の延長62.5km を目標値として設定しました。

【現状値について】

現状値の整備延長は約29.4 kmであり、現状値の目標値に対する割合は約47.0%となっています。道路の舗装整備等のスケジュール調整をしながら整備を進めています。

■目標2(基本方針1、2)

市民の日常生活における自転車利用率

前年度(令和4年度)	現状値(令和6年度)	目標値(令和11年度)
12.0%	14.7%	30.0%

(資料:那珂市市民アンケート)

【目標値の設定方法】

令和元年度市民アンケート(日常における主な交通手段)での「自分が運転する車:87.43%」から、自転車利用を促進することによる「自転車」への転換率を約10%と期待し、日常生活における自転車利用率の目標値を30.0%に設定しました。

【現状値について】

現状値については、前年度と比較して増加しているものの、計画策定時の値(19.5%)よりも低い結果となっています。

■目標3(基本方針1、2)

本市における自転車関連交通事故発生件数

前年(令和5年)	現状値(令和6年)	目標値(令和11年)
6件	12件	0件

(資料:茨城県警提供資料)

【目標値の設定方法】

市と関係機関が連携し、自転車事故をなくすことを目指して、通学路における交通安全確保や交通安全意識の醸成等の施策を推進していくために、目標値を0件に設定しました。

【現状値について】

数値については、計画策定時(16件)から増減はあるものの減少傾向になっています。

なお、自転車関連交通事故の詳細については、別紙参考資料「市内で発生した自転車関連交通事故の状況について」のとおりです。

■目標4(基本方針3)

本市におけるサイクリングイベント参加者数

前年度(令和 5 年度)	現状値(令和 6 年度)	目標値(令和11年度)
270 人	409 人	500人
①駅からサイクリング(48 人) ②ハーフセンチュリー(119 人) ③自転車安全運転教室(103人)	①いばチャリ(131 人) ②駅からサイクリング(35人) ③ハーフセンチュリー(85 人) ④サイクルロゲイニング in 奥久慈(43 人) ⑤水戸8景グルメライド(115 人)	

【目標値の設定方法】

市といばらきサイクリング協会の連携のもと、エイドステーションの充実、効果的なプロモーション等を図ることにより、目標年次におけるハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会の参加者を300人と設定するほか、今後、市が実施するサイクリングイベント等について、参加者200人を目標とすることから、目標値を500人に設定しました。

【現状値について】

「いばチャリ」131人、「駅からサイクリング」35人、「2024年ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会」(85人)、「サイクルロゲイニング in 奥久慈」43人、「水戸8景グルメライド」115人の合計です。令和 6 年度では、那珂市では2回目となるいばチャリや期間型イベントサイクルロゲイニングを開催しました。

■目標5(基本方針3)

市内協力店舗等の数

前年度(令和 5 年度)	現状値(令和 6 年度)	目標値(令和 11 年度)
31 箇所	32 箇所	50箇所

【目標値の設定方法】

交流人口の創出や受入環境の提供等を官民が一体となって推進していくために、サイクルラックの設置や工具等の貸出し、トイレの受入れや情報発信等、市内のコンビニエンスストアや飲食店、事業所等に協力をいただくことを想定し、市内協力店舗等数の目標値を50箇所に設定しました。

【現状値について】

現状値の登録施設数は32箇所であり、現状値の目標値に対する割合は 64%となっています。自転車ネットワーク路線やサイクリングルートにある店舗や施設の登録を進めています。